



2019年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年3月1日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイ株式会社
 コード番号 2198 URL <http://www.ikk-grp.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 2019年3月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 金子 和斗志
 (氏名) 村田 裕紀
 TEL 050-3539-1122

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第1四半期の連結業績(2018年11月1日～2019年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第1四半期	4,156	0.4	66	18.3	71	14.5	47	50.9
2018年10月期第1四半期	4,139	1.7	55	85.3	62	83.5	31	87.6

(注) 包括利益 2019年10月期第1四半期 35百万円 (3.8%) 2018年10月期第1四半期 34百万円 (86.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第1四半期	1.60	
2018年10月期第1四半期	1.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第1四半期	18,701	11,502	61.3
2018年10月期	20,604	11,790	57.1

(参考) 自己資本 2019年10月期第1四半期 11,469百万円 2018年10月期 11,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期		0.00		12.00	12.00
2019年10月期					
2019年10月期(予想)		0.00		12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日～2019年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,900	2.8	350	31.7	360	31.6	240	30.6	8.10
通期	20,010	0.0	1,910	7.6	1,920	8.4	1,250	8.5	42.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期1Q	29,956,800 株	2018年10月期	29,956,800 株
期末自己株式数	2019年10月期1Q	310,844 株	2018年10月期	363,444 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年10月期1Q	29,618,266 株	2018年10月期1Q	29,435,628 株

(注)自己株式については、当四半期連結会計期間末にアイ・ケイ・ケイ従業員持株会専用信託が所有する309,100株を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年11月1日から2019年1月31日まで)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費や企業の設備投資は回復傾向にあります。しかしながら、世界経済に目を向けると、米国における上下院のねじれによる内政リスクや米中間の貿易摩擦の影響を初めとして、ユーロ圏でも様々なリスクが顕在化してきており、今後の内需環境への影響が懸念される等、先行きは依然として不透明な状況であります。

ウェディング業界におきましては、2018年の婚姻件数が59万組(厚生労働省「2018年 人口動態統計の年間推計」)と前年と比べ1万7千組減少しており、結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかに減少傾向にあるものの、ゲストハウス・ウェディング市場は概ね底堅く推移しております。

このような状況のもと、他社と差別化を図ることが難しくなるなかで、当社グループは「お客様の幸せと感動のために」という経営理念に基づき、パーソナルなウェディングやサービスを提供すべく、スタッフの人間力・接客力向上を目的とした社内外の研修、独自の営業支援システムを活用した情報分析や集客力向上のための各施策に積極的に取り組んでまいりました。

また、ウェディング市場でのシェア拡大に向けて、多様化するお客様のニーズ・期待に即応できる態勢とお客様がお客様をご紹介くださる好循環サイクルの紹介制度を活用し、売上高の拡大と収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,156百万円(前年同四半期比0.4%増)、営業利益は66百万円(同18.3%増)、経常利益は71百万円(同14.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は47百万円(同50.9%増)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

前連結会計年度(2017年12月)にオープンした「キャッスルガーデンOSAKA」(大阪支店)の稼働及び前連結会計年度(2017年11月)より連結の範囲に含めたPT INTERNATIONAL KANSHA KANDOU INDONESIAの婚礼組数が増加したものの、既存店の施行組数の減少もあり、売上高は3,954百万円(前年同四半期比0.2%増)、営業利益は55百万円(同21.9%増)となりました。

② 葬儀事業

売上高は77百万円(前年同四半期比8.2%増)、営業利益は3百万円(同37.1%増)となりました。

③ 介護事業

売上高は126百万円(前年同四半期比2.0%増)、営業利益は6百万円(同9.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ1,902百万円減少し18,701百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,577百万円、有形固定資産が151百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,614百万円減少し7,199百万円となりました。これは主に、買掛金が502百万円、長期借入金が221百万円、未払法人税等が558百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ287百万円減少し11,502百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益47百万円の計上による増加と剰余金の配当359百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ4.2ポイント上昇し61.3%となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年12月14日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,277,196	3,699,394
売掛金	314,374	167,303
商品	145,360	160,558
原材料及び貯蔵品	72,883	88,448
その他	276,182	253,230
貸倒引当金	△2,583	△4,973
流動資産合計	6,083,413	4,363,961
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,363,285	9,185,586
土地	1,973,734	1,973,734
その他(純額)	682,628	709,097
有形固定資産合計	12,019,649	11,868,418
無形固定資産	79,723	91,538
投資その他の資産	2,421,345	2,377,523
固定資産合計	14,520,719	14,337,479
資産合計	20,604,132	18,701,441
負債の部		
流動負債		
買掛金	911,098	408,413
1年内返済予定の長期借入金	1,025,656	1,025,656
未払法人税等	570,913	12,780
賞与引当金	267,790	136,882
その他	1,803,591	1,630,798
流動負債合計	4,579,048	3,214,531
固定負債		
長期借入金	2,718,812	2,497,398
退職給付に係る負債	45,626	44,962
役員退職慰労引当金	329,374	300,789
ポイント引当金	89,707	91,113
資産除去債務	799,851	802,502
その他	251,700	248,103
固定負債合計	4,235,072	3,984,869
負債合計	8,814,121	7,199,400

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	355,311	355,311
利益剰余金	11,299,303	10,987,163
自己株式	△246,885	△211,012
株主資本合計	11,759,385	11,483,119
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	29,610	28,617
為替換算調整勘定	△31,080	△42,334
その他の包括利益累計額合計	△1,469	△13,717
非支配株主持分	32,095	32,639
純資産合計	11,790,011	11,502,041
負債純資産合計	20,604,132	18,701,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)
売上高	4,139,184	4,156,586
売上原価	1,956,946	1,927,678
売上総利益	2,182,238	2,228,907
販売費及び一般管理費	2,126,390	2,162,859
営業利益	55,847	66,047
営業外収益		
受取利息	4,314	4,830
受取保証料	3,583	3,583
その他	5,372	3,988
営業外収益合計	13,270	12,403
営業外費用		
支払利息	5,991	4,830
その他	401	1,791
営業外費用合計	6,392	6,622
経常利益	62,724	71,828
特別損失		
固定資産除却損	9,851	2,822
特別損失合計	9,851	2,822
税金等調整前四半期純利益	52,873	69,005
法人税、住民税及び事業税	2,132	2,965
法人税等調整額	19,808	16,927
法人税等合計	21,940	19,893
四半期純利益	30,932	49,111
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△434	1,790
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,367	47,320

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)
四半期純利益	30,932	49,111
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1,037	△989
為替換算調整勘定	4,422	△12,504
その他の包括利益合計	3,384	△13,494
四半期包括利益	34,317	35,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,314	35,072
非支配株主に係る四半期包括利益	3	544

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。